

○橋本市に関連する最近の差別事件（同和問題）

・ 匿名の電話による地区の問い合わせ、市ホームページへの書き込み、来庁者の発言等

・ 発生件数：平成28年度（１件）、平成29年度（３件）、平成30年度（３件）

平成31年度（３件）

・ 概 要

発生日	対応窓口	発言内容
平成28年11月11日	橋本市 総務部総務課へ	「関東から転勤することになったが、橋本市内の〇〇は同和地区か？」
平成29年4月6日	（和歌山県 人権啓発センターへ）	「橋本市〇〇に転居予定だが、ここは同和地区か？」
平成29年5月12日	橋本市 市民生活部人権・男女共同推進室へ	「自分の生まれた地区が同和地区か知りたい」
平成29年10月4日	橋本市 建設部まちづくり課へ	「橋本市〇〇の土地について、売買の予定があるが、そこは同和地区か？」
平成31年1月16日	橋本市のフェイスブックへの書き込み	市の成人式の記事に対し、「自分達の頃は部落問題もあり、晴れ着は着れませんでした」
平成31年1月22日	橋本市 市民生活部 市民課へ	「橋本市の〇〇という土地が同和かどうか知りたい」
平成31年2月27日	橋本市 市民生活部 市民課へ	「住民票や戸籍には、同和地区の記載があるのか？」
平成31年4月25日	橋本市立図書館の窓口へ	「被差別部落の生活と戦い」という本を指しながら、「こういう地域がどこかわかる地図は？」
令和1年5月16日	橋本市 建設部建築住宅課へ	「住宅の移転先が同和地区ばかりであるため、誰も移転したがない」
令和1年11月18日	県立橋本体育館の事務所窓口へ	「市内の〇〇施設の奥の方は部落か？」